

今も残る数々の文様は、その時代を生きる人々の祈りや願いが託され、少しずつ変化してきました。それら文様には、それぞれ意味を持っています。人々の願いや思いを叶える伝統文様の木製スタンプ。あなたの願いを叶える文様はどれですか？ 貴方の想いをスタンプに写して、大切な人へお伝え下さい。

意中の相手への手紙に添えると願いが叶うかも！

- ・ 藤文 白や薄紫の高貴な色合い、長く垂れた房の風情が好まれた藤の花。一方、蔓で物に絡みついて伸びてゆくので、そのたくましい生命力に呪術性を感じ、人々は心を惹かれてきたようです。この文様は、その藤の持つ力強さと艶麗さを貴女に与えてくれるでしょう。
- ・ 蛙文 春に冬眠から目覚め、そしておびたしい数の卵を産む蛙は、再生・蘇生の象徴であり豊穡にも結び付きます。また、蛙は語呂合わせから「帰る」「返る」「還る」に通じるとされ、様々な縁起担ぎに使われます。復活・再生の愛にも、ご利益がある文様です。
- ・ 向い鳳凰文 鳳凰は中国での空想上の瑞鳥で、鳳は雄・凰は雌を指し、番いで棲みます。雄雌が一緒に飛び、相和して鳴くと天下泰平を意味するともいわれます。その鳳凰を向かい合わせに配し、構成し図案化した文様です。恋愛成就・夫婦円満のご利益が担がれます。
- ・ 蜘蛛文 薄気味悪く不吉な生き物に見られる蜘蛛。しかし日本では、古来より「朝蜘蛛が下りれば待ち人が来る」などと、蜘蛛は吉祥として扱われていました。この文様にも、蜘蛛の巣に獲物がかかるように、待ち人もここに留まって欲しいという願いが込められているのでしょう。
- ・ 鉄線 鉄線は「クレマチス」と呼ばれる中国原産の植物で、唐草状に図案化したものです。強靱な蔓が結び付きを強めるとされ、恋愛成就・夫婦円満の縁起が担がれるようになりました。婚礼の意匠や家具・寝具の文様にもよく用いられます。

*お取り扱いについて

ご使用前に、スタンプ面を濡れタオル等で少し湿らせてから御使用下さい。インクの馴染みが良くなります。水性インクを使用しています。使用後は早めに布等で拭き取り水洗い下さい。木製スタンプは欠け易く、硬いブラシやネットのスポンジ等で擦ったりすると破損の原因となります。又、お子様が口に入れない様に気を付けて保管して下さい。その他ご不明な点がありましたら、販売店又は当社までお問い合わせ下さい。